



2020全日本学生トラック自転車競技大会



2020年9月12日(土)~13日(日) 福島県西白河郡泉崎村 泉崎国際サイクルスタジアム (333.33m)

主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟

運営協力: 福島県自転車競技連盟

協賛: 公益財団法人 J K A

公益社団法人全国競輪施行者協議会

一般社団法人日本競輪選手会

井上ゴム工業株式会社

WIN AND WIN CO. LTD. (WIAWIS)

株式会社パールイズミ

セイコータイムシステム株式会社

Communiqué.2

2020年9月2日

Rev.0910

チーフコミッセル 倉田達樹

1. 今大会は2020年6月12日版UCI規則を適用する。主に本大会に関する重要な変更事項を記載する。

・バンチレース(今大会で該当はポイントレース・マディソン・スクラッチ)においては、落車の際にメカニック等のみがコミッセルの許可を受けてセーフティーゾーンに入ることができる。(IP及びTPを除き、競技中インフィールド内セーフティーゾーンから指示することは禁止された。)

・マディソンのスプリント周回は、333トラックにおいては5周回から6周回に一度に変更になった。

・マディソンでは一回又は幾周回ラップされた選手は、コミッセルパネルにより除外される。

・バンチレースでは、スプリント周回の前の周に、先頭競技者がフィニッシュラインを通過した際に、鐘が一度鳴らされる。

2019.10.01 改正 <https://www.uci.org/docs/default-source/rules-and-regulations-right-column/3-pis-20190304-amendments-march-2019-en.pdf>

2020.06.12 改正 -

<https://www.uci.org/docs/default-source/rules-and-regulations-right-column/part-iii-track-races---amendments-to-track-regulations-with-effects-on-12.06.2020.pdf>

2. 今大会のコミッセルパネルは、下記の通りとする。

倉田達樹、藤森信行、森川和

3. 男子ポイントレース・スクラッチのゼッケンについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、ポイントレース、スクラッチ及びマディソンでは、専用ゼッケン(プログラムのポイントレース頁、スクラッチ頁に記載の選手番号)を使用します。予選、決勝の各レース開始前に配布するので、場内アナウンスに注意し、取りに来ること。各レース参加選手は、番号間違いが無いように当然に自分自身で確認の上、審判が視認できるように安全ピンでしっかり取り付けること。また、フレーム番号を配布するので、フレームトップチューブ中央にテープ等で取り付けること。

4. タイム計測種目の計時について

本大会では、タイム計測種目の計時に電子計時を使用する。各自出走順になったら、速やかに各自のペダル位置を合わせて、自転車のスターティングブロックへのセッティングを担当競技役員に依頼すること。競技場内よりタイム通知等ができるチーム員は、IP及びTPの際の1名のみである。

5. レース出場選手の協力義務について

競技の進行状況の把握に努め、次走者は前のレース終了前にスタート地点付近にて待機すること。遅れた選手、他の選手と同時にスタート位置に付けない選手は、レースから除外する他、罰則の対象となる。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



Inoue Rubber Co., Ltd.



NANO CARBON BIKE



レースの結果は日本学生自転車競技連盟ウェブサイトにて公開します。 <https://jiicf.info/>



2020全日本学生トラック自転車競技大会



2020年9月12日(土)~13日(日) 福島県西白河郡泉崎村 泉崎国際サイクルスタジアム (333.33m)

主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：公益財団法人日本自転車競技連盟

運営協力：福島県自転車競技連盟

協賛：公益財団法人JKA

公益社団法人全国競輪施行者協議会

一般社団法人日本競輪選手会

井上ゴム工業株式会社

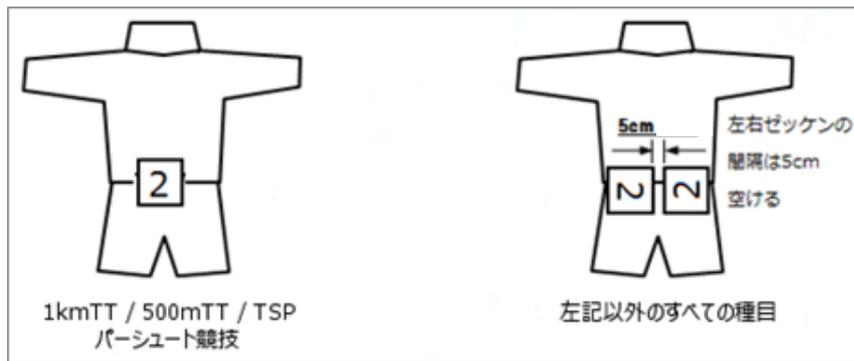
WIN AND WIN CO. LTD. (WIAWIS)

株式会社パールイズミ

セイコータイムシステム株式会社

6. ゼッケン位置について

ゼッケンの取り付け位置は下図の通りとし、安全ピンは各自にて用意すること。(なお、今年度の大会においては、ゼッケンは回収しない。)



7. 招集及びバイクチェックについて

招集については全種目の最初のラウンドのみで行い、この招集はチーム員等代理の者でも可とする。招集は行わない。欠場は受付に届けること。

コロナウイルス感染防止対策として、レース前のバイクチェックは行わず、セルフチェックとする。

ただし入賞者を対象に、各レース終了後すぐにコミッセルが個別に検車を行う予定である。該当選手はアナウンス等に注意し、すみやかに検車場に集合すること。

8. マディソンについて

天候の状況によっては、本戦では、レース中に水分補給の許可を与えることも視野に入れるが、実施についてはコミッセルの指示に従うこと。

同じ学校で2チーム参加する場合は、ジャージ及びヘルメットは色彩を違うものにする。(当種目に限っては危険防止の観点から一方のチームに旧登録ジャージ等登録以外のジャージを可とする。)

9. バンチレースについて

事故等に備えたチーム員は、必要な機材をあらかじめウオームアップエリアの走路入り口階段下付近に準備・待機すること。ただし事故の際にインフィールドに入る際は、コミッセルの許可を受け、その指示に従うこと。

10. バンチレース(ポイントレース・マディソン・スクラッチ)におけるニュートラリゼーションについて

ニュートラリゼーション適用の際の周回数は、4周以内とする。

11. タンデムスプリント予選について

5周回で行われ、最後の1周を計測する。同タイムの場合は、最後の半周のタイムの良い方を上位とする。それでも同タイムの場合は、抽選とする。

12. 競技者及び各チーム監督へのお願い

本大会はコロナウイルスへの対応を必要とする状況下で行われる大会であるため、罰則等についての個別の質疑応答については、三密を防止するために、極力ご遠慮いただくようお願いする。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果は日本学生自転車競技連盟ウェブサイトにて公開します。 <https://jicf.info/>